

クロイドン校舎 始業前 避難の流れ

第1 避難場所 小1I・小1J・小2H・小2Iはテニスコート、それ以外の学級はグラウンド

第2 避難場所 全学級がグラウンド

想定: 始業前に避難が必要な事態が生じた場合

校舎長

全校名簿(保護者の連絡先が載っているもの)校舎用携帯と拡声器、トランシーバーを持って、第1 避難場所(グラウンド)へ。

校務

全校名簿(保護者の連絡先が載っているもの)、トランシーバーを持って、第1 避難場所(テニスコート)へ。

養護

全校名簿(保護者の連絡先が載っているもの)、児童生徒の健康に関する名簿、トランシーバーを持って、第1 避難場所(グラウンド)へ。

担任(教室にいる)

出席簿等の名簿、筆記用具を持ち、児童生徒を連れて、第1 避難場所(学級により相違)へ。

児童生徒

担任が教室に来るのを決めて待たない。近くにいる友達、保護者と一緒に第1 避難場所に避難する。周りにだれもいなくても荷物を持ち、自分で避難する。

保護者(屋内にいる全ての)

自分の子どもだけでなく、近くにいる子どもや保護者に声をかけ、第1 避難場所に避難する。

AED、救急セット

担任(教室にいない)

出席簿等の名簿、筆記用具を持ち、第1 避難場所へ。教室への経路の安全が確認できる場合に限り、教室まで戻り、児童生徒と一緒に第1 避難場所へ。

保護者(屋外にいる全ての)

建物内に入らない。自分の子どもだけでなく、近くにいる子どもや保護者にも声をかけ、第1 避難場所に避難する。

【第1 避難場所に避難後】

- 安全確認が早く終わり、早めに教室に戻れそうな場合
担任の引率で、第1 避難場所から教室に戻る。
- 安全確認に時間がかかり、教室にいつ戻れるか分からない場合
第1 避難場所のテニスコートに避難しているグループは、第2 避難場所のグラウンドに再避難する。再避難後も、学級ごとにまとまっており、人員確認を取りやすくしておく。
- 教室に戻れないことが分かった場合
校長と相談の上、休校を宣言し、保護者にテキストによりメッセージを配信。担任は、保護者に児童生徒を引き渡していく。

避難の際の持ち物について(教職員・児童生徒・保護者)

避難に支障がない限り、できるだけ私物を持って避難する。
特に、防寒具、スマホ等は、避難後に必要になるので忘れないようにする。